

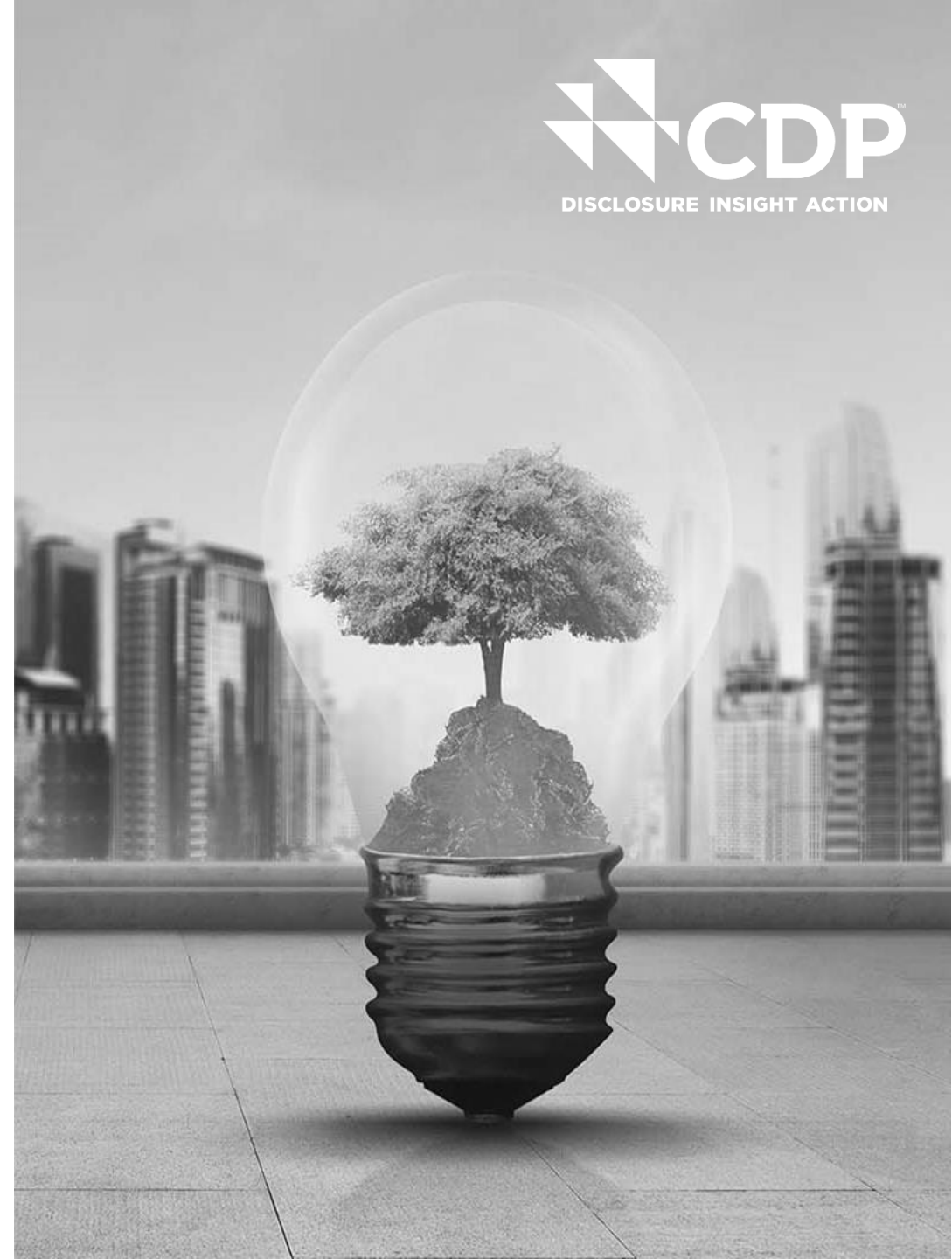
2023年 CDP気候変動質問書 スコアリング基準変更点

2023年5月9日
CDPレポーターサービス



留意事項

- ▼ 本資料では、全セクターの企業に関連する主要な変更点について取り上げます。軽微な変更点やセクター固有質問での評価基準の変更点については、[こちらの資料](#)をご確認ください。
- ▼ リンク先の評価基準資料は、右上に表示される言語ボタンより日本語に切り替えることも可能ですが、日本語版は最新の情報を反映できていない場合がございます。公式な情報としては英語版をご覧ください、日本語版は補足情報としてご活用ください。
- ▼ 質問書のガイダンス及びスコアリング基準は、最新のベストプラクティスの反映や、回答データの質の向上等を目的として、開示サイクルの途中で更新される場合がございます。



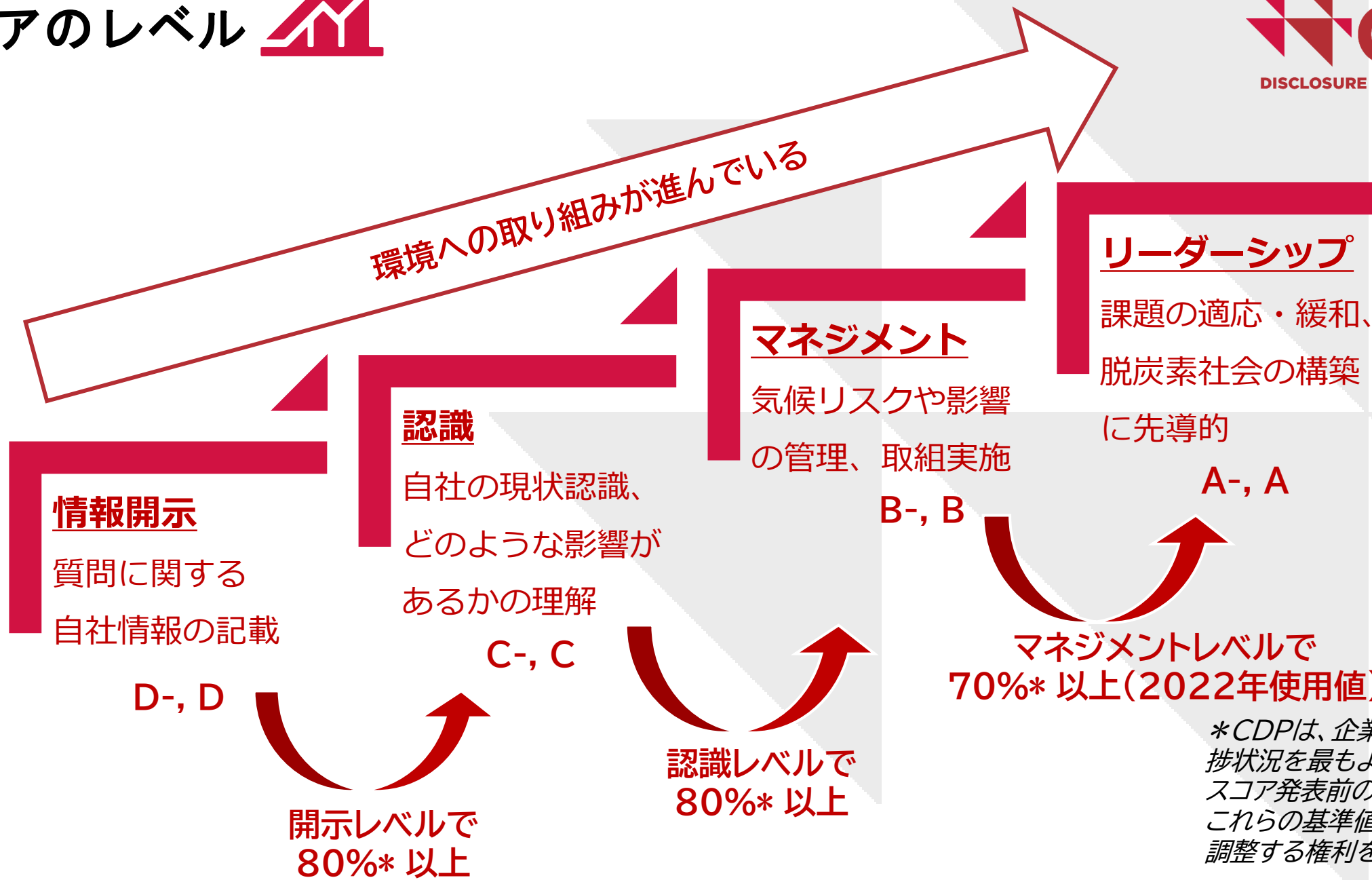
目次

- ▼ スコアリングの概要
- ▼ スコアリング基準の変更点
- ▼ その他参考資料
- ▼ Q&A



スコアリングの概要

スコアのレベル



*CDPは、企業の全体的な進捗状況を最もよく表すために、スコア発表前の任意の時点でこれらの基準値をわずかに調整する権利を留保します。

スコアリング・カテゴリー

スコアリング・カテゴリー
100%開示
ガバナンス
リスクマネジメントプロセス
リスク開示
機会の開示
事業戦略、財務計画、シナリオ分析
目標
排出削減への取り組みと低炭素製品
スコープ1および2の排出量(検証を含む)
スコープ3排出量(検証を含む)
エネルギー
気候関連の追加指標(検証を含む)
カーボンプライシング
バリューチェーン・エンゲージメント
政策エンゲージメントおよび産業界との連携
コミュニケーション
生物多様性
最終承認

- ▼ スコアリング・カテゴリーは、質問書モジュールのサブグループとして位置づけられている
- ▼ スコアリング・カテゴリーは、各テーマに固有(水セキュリティやフォレストのテーマにはその固有のものがある)
- ▼ 2023年は、＜政策エンゲージメントおよび産業界との連携＞という新たなカテゴリーが追加された
- ▼ 生物多様性カテゴリーは、2023年は採点なし



スコアリングのウェイトイング（重み付け）

- ▼各カテゴリーの相対的な重要性を反映したウェイトイング(重み付け)が行われる
- ▼各セクターは、環境問題やその管理方法に関する独自の仕様を持つ。そのため、各テーマについてセクターカテゴリーごとに異なるウェイトイングが適用される
- ▼採点のウェイトイングは、マネジメントレベルおよびリーダーシップレベルの各採点カテゴリーにのみ適用される



スコアリングのウェイトの変更



2022 スコアリング・カテゴリー	2022 マネジメントのウェイト	2022 リーダーシップのウェイト
ガバナンス	11%	11.5%
政策エンゲージメント	1%	0%
最終承認	2%	2%



2023 スコアリング・カテゴリー	2023 マネジメントのウェイト	2023 リーダーシップのウェイト
ガバナンス	11%	8.5%
政策エンゲージメントおよび 産業界との連携	1%	4%
最終承認	2%	1%

- 対象質問は、C12.3x、および12.5
 - C12.3xは、政策、法律、規制に対するエンゲージメントにおいて、政策策定者、業界団体、その他自社が資金提供する組織/個人との協働について報告を求める
 - C12.5は、自社が署名者/メンバーとなっている環境問題関連の協調的枠組み、イニシアチブ、コミットメントについて報告を求める
 - リーダーシップレベルの評価はC12.3の質問群のみ対象となり、C12.5は対象外

スコアリング基準の変更点

スコアリング基準変更の概要



主な変更 ガバナンス
リスクと機会
事業戦略、財務計画、シナリオ分析
目標
排出量算定方法
排出量データ
排出量内訳
エネルギー
スコープ1および2の排出量(検証を含む)
カーボンプライシング
バリューチェーン・エンゲージメント

**新しい
質問** 事業戦略、財務計画、シナリオ分析
排出量の内訳
バリューチェーン・エンゲージメント
生物多様性

**その他
変更** ガバナンス
リスクと機会
事業戦略、財務計画、シナリオ分析
目標
エネルギー
バリューチェーン・エンゲージメント

C1.1a, C1.1b, C1.1d, C1.2, C1.3a
C2.2, C2.2a C2.3a, C2.4a, C2.3b, C2.4b
C3.1, C3.2a, C3.2b, C3.3
C4.1a, C4.1b, C4.2, C4.2a
C5.1c
C6.1, C6.3, C6.4a, C6.5, C6.10
C7.9a
C8.2c, C8.2d, C8.2e, C8.2h
C10.1a, C10.1b
C11.2a, C11.3a
C12.1a, C12.1b, C12.2a, C12.3, C12.3a,
C12.3b, C12.3c

C3.5b, C3.5c
C7.7, C7.7a
C12.5
C15.4, C15.4a

C1.3
C2.1b, C2.2g
C3.5, C3.5a
C4.2c, C4.3a, C4.3b, C4.3d, C4.5a
C8.2i
C12.1d, C12.1e, C12.4

Aリスト要件の変更点

テーマ横断的なAリスト要件(気候変動、水セキュリティ、フォレストの各プログラムに適用)

1. 最低限必要なリーダーシップポイントを満たす(プログラムによって異なる)
2. 重要な除外項目がない(C6.4, C6.4a, W0.6a, F0.5a, F4.5a, F6.2)
3. 回答の公開
4. CDPスコアリングチームによるリーダーシップ問題のマニュアルチェックを通る
5. CDPのレピュテーションリスクチェックを通る
6. CDPスコアリング運営委員会の承認を通る
7. 金融サービスセクターは、以下の基準を満たす(C12.1、C-FS0.7):
 - a. 銀行または保険引受会社は、顧客エンゲージメントを報告している
 - b. 投資(アセットオーナー)会社は、投資先エンゲージメントを報告している
 - c. 投資(資産運用)会社は、顧客や投資先エンゲージメントを報告している
8. 石油・ガス・石炭セクターは、以下の基準を満たす:
 - a. ベストプラクティスに完全に沿った短期的な排出量目標を報告し、C4.1aまたはC4.1b(CDPまたはSBTiルート)で最大可能なリーダーシップポイントを満たす
 - b. C-OG9.5a/C-CO9.5aで示されるように、新規の探鉱や既存の油田/天然ガス田または炭鉱の拡張に関与していない

気候変動のみに適用するAリスト要件

1. スコープ1、2の100%、およびスコープ3の最低1つのカテゴリーの排出量の70%以上について、検証あり(C10.1a、C10.1b、C10.1cにおいて、スコープ合わせてではなく、個別に)
2. 報告年度のスコープ1、2の排出量の数値開示(C6.1、C6.3)
3. 取締役会レベルの監督と、進捗を追跡するための明確なフィードバックメカニズムを備えた、公に利用可能な1.5°Cに沿った気候移行計画を報告(C3.1、C1.1b、C1.2)。
4. サプライヤーエンゲージメントを示す(C12.1)[金融サービスセクター用の質問書対象企業には適用されない]
5. SBTiによって認証された排出量目標、または以下の基準(C4.1a、C4.1b)を満たす短期の削減目標を報告:
 - a. 全社的なカバー率
 - b. スコープ1、2の基準年排出量の95%をカバー
 - c. 目標設定年から5~10年以内の目標年
6. ネットゼロ目標を報告(C4.2)

C1 ガバナンス

(C1.1a) 取締役会における気候関連課題の責任者の職位をお答えください
 (個人の名前は含めないでください)。
 [評価基準の更新]

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[個人の職位あるいは委員会]欄で、[その他、具体的にお答えください]を除くいずれかの選択肢を選択 - 2ポイント

1行が採点されます

- 当該基準がリーダーシップレベルからマネジメントレベルに移行
- 選択肢追加に伴い、評価対象の職位も増

リーダーシップスコアリング基準

採点対象外

- リーダーシップレベルの評価はなし
 ガバナンス・カテゴリー内で[監督と管理の連携](C1.2)の評価に比重を置くため

個人/委員会の職位

選択肢:

- 取締役会議長
- 取締役
- 最高経営責任者(CEO)
- 最高財務責任者(CFO)
- 最高執行責任者(COO)
- 最高調達責任者(CPO)
- 最高リスク管理責任者(CRO)
- 最高サステナビリティ責任者(CSO)
- 最高投資責任者(CIO) [金融サービスのみ]
- 最高財務責任者(CCO) [金融サービスのみ]
- 最高契約査定責任者(CUO) [金融サービスのみ]
- ガバナンス関係最高責任者(CGRO)
- 最高技術責任者(CTO)
- その他の最高経営層
- 社長
- 取締役会レベルの委員会
- 最高法務責任者
- その他、具体的にお答えください

(C1.1b) 気候関連問題の取締役会の監督に関して詳細をお答えください。 [評価基準の更新]

認識採点基準

認識ポイントを獲得するには、情報開示ポイントが満点付与されている必要があります

[気候関連問題が予定議題項目に挙げられる頻度]と[...ガバナンス構造]の両方の欄で[その他、具体的にお答えください]を除くいずれかの選択肢を選択 - 2ポイント

気候関連問題が組み込まれるガバナンス構造

• [気候関連問題が組み込まれるガバナンス構造]での選択が認識レベルにて評価対象

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

i) [気候関連問題が...挙げられる頻度]欄で、[予定されている - すべての会議]または[予定されている - 一部の会議]のいずれかを選択 - 1ポイント

ii) [気候関連課題が組み込まれるガバナンス構造]欄で3つ以上([その他、具体的にお答えください]を除く)の選択肢を選択 - 1ポイント

1行が採点されます

• ガバナンス構造の選択が3つ以上あること

気候関連問題が組み込まれるガバナンス構造

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • 年間予算の審議と指導 • 大規模な資本支出の監督 • 買収/合併/売却の監督 • 技術革新/研究開発の優先度の審査 • 従業員インセンティブの監督と指導 • 戦略の審議と指導 • 移行計画策定の監督と指導 • 移行計画実行のモニタリング • シナリオ分析の監督と指導 | <ul style="list-style-type: none"> • 企業目標設定の監督 • 企業目標に向けての進捗状況のモニタリング • 公共政策協働の監督と指導 • バリューチェーン協働の監督 • リスク管理プロセスの審議と指導 • その他、具体的にお答えください |
|---|--|

リーダーシップスコアリング基準

採点対象外

• リーダーシップレベルでの評価はなし
(以前あったガバナンス構造に関する基準は、マネジメントレベル ii) で評価対象)

(C1.1d) 貴社には、気候関連問題に精通した取締役を1人以上置いていますか。 [評価基準の更新]



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[取締役が気候関連問題に関する見識を有しています]欄で[はい]を選択 - 1ポイント

- 2年以内に取り組む予定があれば部分点を付与するという評価基準を削除
= 気候関連問題に精通した取締役が、すでにいることを重視

(C1.2) 気候変動問題について、実務において責任を負う最高レベルの職位、または委員会をお答えください。 [評価基準の更新]

情報開示スコアリング基準

[レートA]

完全に記入された各列に対して -1ポイント

- [職位または委員会]

[- [指示報告系統]]

- [この職位の気候関連の責任]

- [気候関連問題に関してこの指示報告系統で取締役会に対する報告頻度]

← • [指示報告系統](レポーティングライン)の記入が開示レベルにて評価対象

認識採点基準

i) [職位または委員会]欄で、[気候関連問題に対して管理職レベルの責任者がいません]を除くいずれかの選択肢を選択 -1ポイント

ii) [この職位の気候関連の責任]欄でいずれかの選択肢を選択 -1ポイント

iii) [...を報告する頻度]欄で以下を除きたいずれかの選択肢が選択されている -1ポイント

- [取締役会に報告されない]

- [重要な事案が生じたとき]

- [年1回より少ない頻度]

[iv) [説明してください]欄に回答文を記入] 1ポイント

← • 2022年ではC1.2aの質問として独立していた項目が、ここに統合され、説明欄として追加されたことに伴い、認識レベルにて評価対象

- この職位/委員会に責任が割り当てられた理由
- この職位/委員会が報告を受け、それを監視するプロセスの説明

(C1.2) 気候変動問題について、実務において責任を負う最高レベルの職位、または委員会をお答えください。

[評価基準の更新]



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります:

認識ポイントが満点付与されている、そして

[報告系統(レポーティングライン)]欄で少なくとも1つの選択肢を選択

i) [職位または委員会]欄で以下のいずれかを選択 - 1ポイント

- [最高経営責任者(CEO)]
- [最高財務責任者(CFO)]
- [最高執行責任者(COO)]
- [最高調達責任者(CPO)]
- [最高リスク管理責任者(CRO)]
- [最高サステナビリティ責任者(CSO)]
- [最高政府関係責任者(CGRO)]
- [最高技術責任者(CTO)]
- [最高法務責任者]
- [その他の経営幹部役員、具体的にお答えください]
- [社長]

ii) [...を報告する頻度]欄で[四半期に1回より多い頻度]または[四半期に1回]のいずれかを選択 - 1ポイント

iii) [この職位の気候関連の責任]欄で3つ以上の選択肢を選択 - 1ポイント

- 2022年ではリーダーシップレベルとマネジメントレベルに分かれていた基準をマネジメントレベルに統合のうえ、職位の気候関連責任の選択が3つ以上あることを新たに期待

この職務における気候関連の責任(2番目の列)

- 気候緩和活動に対する年間予算の管理
- 低炭素製品/サービス(研究開発を含む)関連の資本支出/操業費
- 気候関連の買収/合併/売却の監督
- 気候関連の従業員インセンティブの提供
- 気候移行計画の作成
- 気候移行計画の実行
- 気候関連問題の戦略への組み入れ
- 気候関連シナリオ分析の実施

- 気候関連の企業目標の設定
- 気候関連の企業目標に対する進捗状況のモニタリング
- 気候に影響を及ぼしうる公共政策協働の管理
- 気候関連問題に対するバリューチェーン協働の管理
- 気候関連リスクと機会の評価
- 気候関連リスクと機会の管理
- その他、具体的にお答えください

(C1.2) 気候変動問題について、実務において責任を負う最高レベルの職位、または委員会をお答えください。

[評価基準の更新]

リーダーシップスコアリング基準

リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります

[この職位の気候関連の責任]欄での以下のそれぞれの選択に対して以下の条件が満たされる - 1ポイント

- [この職位の気候関連の責任]欄で[気候緩和活動の年間予算の管理]を選択、且つ、質問C1.1bの行の[気候関連課題が組み込まれるガバナンス構造]欄で[年間予算の審議と指導]を選択

- [この職位の気候関連の責任]欄で[低炭素の製品またはサービス(R&Gを含む)に関連する主要な資本支出および/または事業運営費の管理]を選択、且つ、質問C1.1bの行の[気候関連課題が組み込まれるガバナンス構造]欄で[主要な資本支出の監督]を選択

(略)

- ・ <実務レベルの職位が負う責任の内容>と、<取締役会監督のガバナンス構造の内容(C1.1b)>との整合性がリーダーシップレベルにて評価対象

(1つの行の[この職位の気候関連の責任]欄で複数の選択肢を選択場合、それぞれの選択肢が上記の基準の1つを満足する必要があることにご注意ください)

1行が採点されます

(C1.3a) 気候関連問題の管理に対して提供されるインセンティブについて具体的にお答えください (ただし個人の名前は含めないでください)。

[質問の改訂]

認識採点基準

認識ポイントを獲得するには、情報開示ポイントが満点付与されている必要があります

[ルートA]

[インセンティブの種類]欄で[金銭的褒賞]が選択され、[インセンティブ]欄で[その他、具体的にお答えください]を除くいずれかの選択肢を選択 - 4ポイント

↑
• 金銭的褒賞の選択が認識レベルにて評価対象

↑
• インセンティブについてより詳細な種類を回答する欄の追加に伴い、基準追加

インセンティブ

該当するものをすべて選択:
金銭的褒賞

- ボーナス - 給与の一定割合
- ボーナス - 一定金額
- 昇進
- 昇給
- 株式
- 利潤分配分
- 退職金制度
- その他、具体的にお答えください



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[ルートA]

i) [インセンティブを得る資格]欄で以下のいずれかを選択 - 1ポイント

↳ インセンティブを得る資格を有する職位 (e.g., 取締役、CEOなど)

ii) [実績指標]欄で、[その他、具体的にお答えください]を除くいずれかの選択肢を選択 - 1ポイント

iii) 質問C1.1bの行の[気候関連課題が組み込まれるガバナンス構造]欄で[従業員インセンティブの監督と指導]を選択 - 1ポイント

• リーダーシップレベルからマネジメントレベルでの評価に移行

• <取締役会監督のガバナンス構造の内容(C1.1b)>で[従業員のインセンティブを監督・指導]の選択があることを、C1.3a マネジメントレベル基準に追加

(C1.3a) 気候関連問題の管理に対して提供されるインセンティブについて具体的にお答えください（ただし個人の名前は含めないでください）。

[質問の改訂]



リーダーシップスコアリング基準

リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります

[ルートA]

[このインセンティブに関連するインセンティブ計画]欄で[この職位にはインセンティブ計画はない]を選択 - 0/0ポイント

または

[ルートB]

[このインセンティブに関連するインセンティブ計画]欄で、[短期インセンティブ計画]または[既存のインセンティブ計画の一部ではない]または[この職位にはインセンティブ計画はない]を除く選択肢を選択 - 0.5ポイント

- [このインセンティブが関連するインセンティブ計画]欄の追加に伴い、評価ルートAおよびBにて基準を追加し、対象インセンティブが[長期インセンティブ計画]または[短期および長期のインセンティブ計画]の一部であることを期待
 - ▼ **インセンティブ計画**: (CDPとしては詳細な定義は設けておらず) 一般に、自社としての、従業員による特定の目標の達成に対して報奨を与えることについての方針
 - ▼ **長期インセンティブ計画 (LTIPs)**: 組織の長期的な戦略目標を達成するための鍵となる従業員に報奨を与えて維持することを目的とする。従業員のLTIPの一部であるインセンティブは、通常数年の間もしくは数年後に与えられることを想定。
 - ▼ **短期インセンティブ計画 (STIPs)**: 短期的な事業目的の達成と1年間を通じた組織の実績最大化に対する個々の貢献に対して従業員に報奨を与えることを目的とする。

C2 リスクと機会

(C2.2) 気候関連リスクおよび機会を特定、評価する、およびそれに対応するプロセスについて説明してください。

[評価基準の更新]



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

i) [評価の頻度]欄で[年に複数回]または[年1回]のいずれかが選択されている - 1ポイント

ii) [対象となる時間軸]欄で以下のすべてを選択 - 1ポイント:

- [短期]
- [中期]
- [長期]

iii) [対象となるバリューチェーン上の段階]欄で以下の選択肢のすべてを選択 - 1ポイント:

- [直接操業]
- [上流]
- [下流]

- 短期、中期、長期の時間軸すべてが対象であることをマネジメントレベルにて評価する
- バリューチェーン上のすべての段階が対象であることをマネジメントレベルにて評価する

基準(i)、(ii)、(iii)が満たされている場合、以下に対して追加ポイントが付与されます:

iv) [プロセスの詳細]欄に、回答選択肢により選択された評価の頻度と時間軸を基準にして、重大な財務上または戦略的な影響を及ぼす可能性がある気候関連リスクおよび/または機会を特定、評価、および対応するために使用されるプロセスの説明を記入している - 1ポイント

- 説明で触れることを期待する要点をより明確化(下線部分)

リーダーシップスコアリング基準

リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります

以下のすべてが満たされている - 1ポイント

[評価の頻度]欄で[年一回よりも多い頻度]を選択、且つ

[リスク管理プロセス]欄で[多専門的...への統合]が選択されている

(C2.2a) 貴社の気候関連リスク評価において、どのリスクの種類が検討されていますか。

[評価基準の更新]

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります:

認識ポイントが満点付与されている、そして

1つ以上の行の[関連性および組み入れ]欄で、[関連性あり、常に含めている]または[関連性があり、時々含めている]のいずれかが選択されている

[関連性および組み入れ]欄で、[関連性はあるが、含めていない]または[評価していない]を除いた、いずれかの選択肢が選択されている、且つ
[説明してください]欄に回答文を記入 - 0.25ポイント

• 自由記述による説明を求める基準を削除

リーダーシップスコアリング基準

すべての行の[関連性および組み入れ]欄で以下のいずれかが選択されている:

- [関連性あり、常に含めた]
- [関連性あり、時々含めた]
- [関連性はないが、含めている]

且つ

4つ以上の行の[関連性および組み入れ]欄で、[関連性があり、常に評価に含めている]または[関連性があり、時々評価に含めている]のいずれかを選択

-1ポイント

リスクの種類
現在の規制
新たな規制
技術
法的（訴訟）
市場
評判
緊急性の物理的リスク
慢性の物理的リスク

• 関連性がある評価に含めているリスクタイプが、**4つ以上**あることを期待

（2022年の評価基準は3つ以上としていた）

(C2.3a) & (C2.4a) 貴社の事業に重大な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性があると特定されたリスク/機会を記入してください。

[質問の改訂]



	C2.3a マネジメント基準	C2.4a マネジメント基準
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> C2.2 マネジメントレベルで3/4点以上の評価を受けているかつ C2.2aのマネジメントレベルを満たしている 	更新なし すなわち、C2.2 マネジメントレベルの i)~iii)まで基準を満たしていることが要件であり、iv)の記述に関する評価までは要件としない
最高評価のポイント数	5ポイント (2022年は4ポイント)	4ポイント (昨年より変更なし)
質問間の関連性 (New)	i) 「リスクの種類」欄の選択が、以下の点と整合すること: <ul style="list-style-type: none"> 当該リスクの種類と対応する、C2.2a記載のリスクについて、[関連性があり、常に評価に含めている]または[関連性があり、時々評価に含めている]のいずれかを選択 	N/A
自社固有の説明	ii) [自社固有の内容]欄で、 自社固有の影響の状況を示しながら 、特定したリスクに関して説明がされている	i) [自社固有の内容]欄に、 自社固有の影響の状況を示しながら 、特定した機会について説明がされている

[自社固有の説明]

- ▼ 正確な性質、場所、懸念される影響の規制のほか、注目に値する地理的/地域的な例も含む、リスク/機会要因に関する詳細な情報
- ▼ 自社の事業や操業に固有な活動、プログラム、商品、サービス、手法、操業場所に関して触れるなどの詳細

(C2.3b) 貴社の事業に重大な財務的または戦略的な影響を及ぼす可能性がある気候関連リスクに、貴社がさらされると考えない理由は何ですか。
(C2.4b) 貴社に気候関連機会があると考えない理由は何ですか。
[評価基準の更新]

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります:

- 質問C2.2でマネジメントポイントが満点付与されている、且つ
- 質問C2.2aでリーダーシップポイントが満点付与されている、且つ
- 質問C2.1bでマネジメントポイントが満点付与されている

[説明してください]欄の回答文に、貴社が気候関連リスクに曝されていない理由について、事例を含めて明確な根拠と説明を記入している - 3ポイント

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[説明してください]欄に回答を記入している:

- i) 貴社が気候関連機会に直面していない理由について、事例を含めて明確な根拠と説明を記入している - 2ポイント
- ii) 貴社が気候関連機会にさらされない理由を評価するために使用されたプロセスを含めた説明 - 1ポイント

- 理由の説明について、事例が含まれることを評価基準に明記

C3 事業戦略、財務計画、シナリオ分析

(C3.1) 貴社の戦略には、1.5°Cの世界に整合する移行計画が含まれていますか。 [評価基準の更新]



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

i) [気候移行計画]欄で[はい、1.5°Cの世界に整合する気候移行計画を持っています]を選択 - 1ポイント

または

[気候移行計画]欄で[いいえ、しかし私たちの組織の事業戦略は気候関連リスクと機会の影響を受けており、1.5°Cの世界に整合する気候移行計画を策定中です]を選択 - 0.5ポイント

基準(i)のいずれかの条件が満たされている場合、以下の2つの基準に対して追加ポイントが付与されます:

ii) [公表されている気候移行計画]欄で[はい]を選択 - 0.5ポイント

iii) [貴社の気候移行計画に関して株主からフィードバックが収集される仕組み]欄で、[実施しているフィードバックの仕組みはなく、今後2年以内に導入する予定はない]を除くいずれかの選択肢を選択 - 0.5ポイント

• 当該基準がリーダーシップレベルからマネジメントレベルに移行

(C3.1) 貴社の戦略には、1.5°Cの世界に整合する移行計画が含まれていますか。 [評価基準の更新]



リーダーシップスコアリング基準

リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります

◎されている

i) 質問C4.1aまたは質問C4.1bに対して、CDPルートまたはSBTiのルートでリーダーシップポイントが満点付与されます - 1ポイント

ii) 質問C3.5の[...支出/売上の特定]欄で、[はい、気候移行計画との整合性を特定しています]または[はい、気候移行計画およびサステナブルファイナンス・タクソノミーとの整合性を特定しています]を選択、且つ質問C3.5aで情報開示ポイントが満点付与されている - 1ポイント

iii) 以下のすべてが満たされている - 0.5ポイント

質問C1.1bの[気候関連課題が組み込まれるガバナンス構造]欄で、[移行計画策定の監督と指導]または[移行計画実施のモニタリング]を選択、且つ質問C1.2の[この職位の気候関連の責任]欄で、[気候移行計画の策定]または[気候移行計画の実践]を選択

基準(iii)が満たされている場合、以下に対して追加ポイントが付与されます:

iv) 質問C1.3aの[実績指標]欄で、[気候移行計画の取締役会での承認]または[気候移行計画の株主による承認]または[気候移行計画KPIの達成]を選択 - 0.5ポイント

- リーダーシップレベルでは、他の質問での目標・移行計画に関する回答をみる基準を設け、移行計画の質を評価する
- 基準i) は、SBTiルートまたはCDPルートのいずれかで得点可能な最大点を付与されていればOK
→ すなわち、C4.1aでCDPルートの場合、得点可能な最大点である2.75/3ポイントを満たしていればOK

(C3.2a) 貴社の気候関連シナリオ分析の使用について具体的にお答えください。 [質問の改訂]



移行シナリオの基準

リーダーシップスコアリング基準

リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります

i) 以下のいずれかが満たされている - 1ポイント

[気候関連シナリオ]欄で、以下のいずれかを選択:

- [IEA NZE 2050]
- [BNEF NEO]
- [IRENA]

または

[シナリオの温度整合性]欄で、[1.5°C]を選択、且つ

[気候関連シナリオ]欄で、以下移行シナリオのいずれかを選択:

- [カスタマイズされた公開された移行シナリオ]
- [自社独自の移行シナリオ]

基準(i)が満たされている場合、以下の2つの基準に対して追加ポイントが付与されます:

ii) [シナリオ分析対象範囲]欄で[全社的]を選択 - 0.5ポイント

iii) 以下のいずれかが満たされている - 1ポイント

[気候関連シナリオ]欄で、以下の物理的シナリオのいずれかを選択:

- [RCP 6.0]
- [RCP 7.0]
- [RCP 8.5]

または

[シナリオの温度整合性]欄で、[3.1°C~4°C]または[4.1°C以上]を選択、且つ

[気候関連シナリオ]欄で、以下の物理的シナリオのいずれかを選択:

- [カスタマイズされた公開された物理的シナリオ]
- [自社独自の物理的シナリオ]

基準(iii)が満たされている場合、以下の1つの基準に対して追加ポイントが付与されます:

iv) [シナリオ分析対象範囲]欄で[全社的]を選択 - 0.5ポイント

最良の行が採点されます(複数行にわたる場合あり)

- リーダーシップレベルにて、1.5°Cとの整合性に特に焦点を当てた基準を追加



(C3.2b) 気候関連シナリオ分析を用いることによって貴社が取り組もうとしている焦点となる問題について詳細を説明し、その問題に関するシナリオ分析結果をまとめてください。

[評価基準の更新]



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[...気候関連シナリオ分析の結果]欄に、実施したシナリオ分析の結果を記入していて、加えて、焦点とした問題に関連する少なくとも1つの意思決定や行動に対してその結果がどのように影響したかについて、関連するタイムラインを含めた説明を記入している - 1ポイント

- シナリオ分析結果が、自社の具体的な意思決定/行動へどのように影響したかを、時間軸と併せて説明することを求める基準追加

(C3.3) 気候関連リスクと機会が貴社の戦略に影響を及ぼしたかどうか、どのように及ぼしたかを説明してください。

[質問の改訂]



2023年 基準	
認識	<p>認識ポイントを獲得するには、同じ行で情報開示ポイントが満点付与されている必要があります</p> <p>[気候関連リスク・機会が、自社の戦略に影響を及ぼしたか]欄で以下の選択肢のいずれかが選択されている:</p> <ul style="list-style-type: none"> - [はい] - [いいえ] - [評価中] <p>且つ</p> <p>すべての行の[影響の説明]欄を記入 - 1ポイント</p>
マネジメント	<p>マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります</p> <p>すべての行の[気候関連リスクおよび...]欄で、[はい]または[いいえ]のいずれかを選択 - 1ポイント</p>
リーダーシップ	<p>リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります</p> <p>2行以上の[気候関連リスクと...]欄で[はい]を選択 - 1ポイント</p> <p>1行が採点されます</p>

「影響の説明」をすべての行で求める基準に更新

気候関連リスク・機会が、自社の戦略に影響を及ぼしたか否かに関する事項について、以下の基準追加

- マネジメントレベル: 製品・サービス、サプライチェーン/バリューチェーン、研究開発、操業のすべてにおいて、気候変動リスク・機会の影響の評価をしている
- リーダーシップレベル: 製品・サービス、サプライチェーン/バリューチェーン、研究開発、操業のうち2つ以上に影響を及ぼしていると評価している

C4目標

目標C4.1a、C4.1b – 認識レベルの基準の変更

認識採点基準

最良の行が採点されます(複数行にわたる場合あり)



認識ポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります:
8ポイント以上の情報開示ポイントが付与されている、且つ
[目標を設定した年]欄に記入された年が[基準年]欄で記入された年より前ではない

前提条件の更新:

- 開示レベルで8点以上付与されていること
- 目標設定年の欄に記載された年が基準年以前でないこと

i) [目標年]欄に記入された年が、[目標を設定した年]欄に記入された年の4年以上後である - 2ポイント

ii) [これは科学的根拠に基づいた目標ですか?]欄で以下のいずれかが選択されている - 1ポイント

- [はい、この目標はSBTイニシアチブの承認を受けています]

- [はい、これが科学的根拠に基づいた目標と認識しており、現在目標はSBTイニシアチブによる審査中です]

- [はい、これが科学的根拠に基づいた目標と認識しており、今後2年以内にSBTイニシアチブによるこの目標の検証を求めることを誓約しました]

または

[これは科学的根拠に基づいた目標ですか?]欄で[いいえ。しかし、今後2年以内に設定する見込みです]が選択されている - 0.5ポイント

iii) [基準年と比較して達成された目標の割合[自動計算]]欄に0より大きい数値が記入されている、または

[報告年の目標の状況]欄で[新規]が選択されている、且つ、[目標を設定した年]欄に記入された年が質問C0.2の[終了日]欄に記入された年と同じ年である - 2ポイント

iv) [選択した全スコープの目標の対象となる報告年の総排出量(CO2換算トン)]欄に記入された数値が、以下の欄に記入された数値の合計と同じである - 1ポイント

- [目標の対象となる報告年のスコープ1排出量 (CO2換算トン)]

- [目標の対象となる報告年のスコープ2排出量(CO2換算トン)](この行で報告される目標に当てはまる場合)

- [目標の対象となる報告年のスコープ3総排出量(CO2換算トン)](この行で報告される目標に当てはまる場合)

v) Figure provided in column 'Total emissions in reporting year covered by target in all selected scopes (metric tons CO2e)' is within 5% variance of the sum of the figures provided in the following columns - 1 point

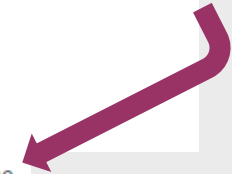
- 'Scope 1 emissions in reporting year covered by target (metric tons CO2e)'

- 'Scope 2 emissions in reporting year covered by target (metric tons CO2e)' (if applicable to the target reported in this row)

- 'Scope 3 emissions in reporting year covered by target (metric tons CO2e)' (if applicable to the target reported in this row)



- 排出量の計算において、合計値の誤差5%まで許容する点を明確化



目標C4.1a、C4.1b - マネジメントレベルの変更

基準	[CDP ROUTE]	[SBTi ROUTE]
i)	[目標の対象範囲]欄で「全社的」を選択 - 1ポイント	目標が、科学的根拠に基づいた目標イニシアチブによって科学的根拠に基づいているとして承認を受けた - 3ポイント
ii)	[スコープ1の基準年総排出量のうち、目標の対象となる基準年スコープ1排出量の割合]欄と、[スコープ2の基準年総排出量のうち、目標の対象となる基準年スコープ2排出量の割合]欄の両方に記入した数値が、スコープ1+2排出量の95%以上である - 1ポイント	<ul style="list-style-type: none"> SBTiルートにおいて、目標が全社的であることを求める個別の基準は削除
iii)	[目標年]欄に記入された年が、[目標を設定した年]欄に記入された年を含めてその5~10年後である - 0.75ポイント または [目標年]欄に記入された年が、[目標を設定した年]欄に記入された年を含めてその11~15年後である - 0.5ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 70%以上のカバー率であれば部分点評価された基準は削除
iv)	質問C6.4で「いいえ」が選択されている、または以下のいずれか... - [排出量に関連性はない] - [最近の買収または合併したために除外された排出量] ...が質問C6.4aにて、以下の欄のすべてで選択されている - 0.25ポイント - [この排出源からのスコープ1排出量の関連性] - [この排出源からのロケーション基準スコープ2排出量の関連性] - [この排出源からのマーケット基準スコープ2排出量の関連性(該当する場合)]	<ul style="list-style-type: none"> 「目標年」と「目標設定年」の間の年数によって評価が異なる基準を追加



目標C4.1a、C4.1b - マネジメントレベルの変更



[CDP ROUTE]・[SBTi ROUTE]

基準(i)、(ii)、(iii)、(iv)が満たされている場合、SBTiのルートおよびCDPルートに沿って、以下に対して追加ポイントが付与されます:

- v) 質問C4.2cでネットゼロ目標が報告され、且つスコープ1+2の長期目標が報告されていて、以下のすべての基準が満たされている - 1ポイント:
- 質問C4.2cで記入済みの1行があり、且つ
 - 質問C4.1aの[目標の対象範囲]欄で[全社的]を選択、且つ
 - 質問C4.1aの[目標年]欄に記入された年が、[目標を設定した年]欄に記入された年を含めてその10年後および2051年よりも前である、且つ
 - [スコープ1の基準年総排出量のうち、目標の対象となる基準年スコープ1排出量の割合]欄と、[スコープ2の基準年総排出量のうち、目標の対象となる基準年スコープ2排出量の割合]欄の両方に記入した数値が、質問C4.1aにおけるスコープ1+2排出量の95%以上である

注意:C6.4aで重要な除外が報告されている場合 - 最大1/5ポイント

- この新しい基準は、ネットゼロの目標要件とリンク
- 注意事項C6.4aの除外の点については、スコープ1およびスコープ2のみ対象(スコープ3は見ない)

目標C4.1a、C4.1b - リーダーシップレベルの変更

	[CDP ROUTE]	[SBTi ROUTE]
前提条件	<p>最良の行が採点されます(複数行にわたる場合あり)</p> <p>リーダーシップポイントを獲得するには、<u>マネジメントポイントが5ポイント満点中4ポイント以上付与されている必要があります</u></p> <p>スコープ1と2が同じ行に記入されている場合、その1つの行で基準が満たされている必要があります。スコープ1と2が別の行で報告されている場合、両方の行で以下の基準のすべてが満たされている必要があります</p> <p>注意:SBTiにより認証されたスコープ1および2の目標を報告している場合、質問C4.1bでSBTiにより認証されたスコープ3原単位目標を報告することができ、基準 iii) に沿ってポイントが付与されます</p>	
i)	<p>[CDPルート] (最大0.75ポイント)</p> <p>スコープ1とスコープ2両方の目標が、以下の排出量削減のいずれかを満たしている:</p> <p>[基準年]~[目標年]の間に、4.2%以上の年間総量の排出量削減 - 0.75ポイント</p> <p>または</p> <p>[基準年]~[目標年]の間に、2.5%以上の年間総量の排出量削減 - 0.5ポイント</p> <p>または</p> <p>[基準年]~[目標年]の間に、1.23%以上の年間総量の排出量削減 - 0.25ポイント</p>	<p>[SBTiルート](最大1ポイント)</p> <p>SBTiインシアチブによって、目標は科学的根拠に基づくとして承認を受けています</p> <p>且つ</p> <p>[目標の野心度*]欄で、[1.5℃基準に整合]を選択 - 1ポイント</p> <p>または</p> <p>[目標の野心度*]欄で、[2℃を充分下回る基準に整合]を選択 - 0.75ポイント</p> <p>または</p> <p>[目標の野心度*]欄で、[2℃準拠]が選択されている - 0.5ポイント</p>
ii) iii)	2022年の基準から変更なし	

- リーダーシップにて、前提としてマネジメントレベルで4/5以上の評価を受けていることが必要

- 1.5℃と2℃未満との間に評価の差をつけた



(C4.2)報告年に有効なその他の気候関連目標を設定しましたか。 [質問の改訂]

マネジメントレベル
(対象:一般セク
ター、および石油・
ガス・石炭・電気事
業セクター以外の
全セクター)

[ルートA]

質問C4.1aの[これは科学的根拠に基づいた目標ですか?]欄または質問C4.1bの[これは科学的根拠に基づいた目標ですか?]欄のいずれかで、[はい、この目標はSBTイニシアチブの承認を受けている]が選択されている - 0/0ポイント

または

[ルートB]

質問C4.1aの[これは科学的根拠に基づいた目標ですか?]欄または質問C4.1bの[これは科学的根拠に基づいた目標ですか?]欄のいずれかで、[はい、この目標はSBTiの認証を受けている]を除くいずれかの選択肢を選択、且つ
[その他の気候関連目標]が選択されている - 1ポイント

または

[ルートC]

質問C4.1で[目標なし]を選択、および[その他の気候関連目標はない]を選択 - 0/2ポイント

または

[ルートD]

その他のいずれかの選択肢を選択 - 0/0ポイント

- ルートCにて目標のない企業にはペナルティを追加し、気候関連目標設定の奨励を強める基準に変更



(C4.2a)低炭素エネルギー消費または生産を増加させる目標の詳細をお答えください。

[質問の改訂]

マネジメント採点基準

最良の行が採点されます同じ行ですべての基準が満たされる必要があります

マネジメントポイントを獲得するには、[報告年の目標の状況]欄で以下のいずれかが選択されている必要があります:

- [新規]
- [実行中]
- [達成済み]
- [改訂]

i) [目標年の低炭素または再生可能エネルギーの割合(%)]欄に100%の数値を記入、且つ[目標年]欄に記入された年が2031年以前である - 1ポイント

または

[目標年の低炭素または再生可能エネルギーの割合(%)]欄に80%以上の数値を記入、且つ[目標年]欄に記入された年が2026年以前である - 1ポイント

ii) 基準(i)で0.5ポイント以上が付与されている、且つ

[目標を設定した年]欄に記入された年が、質問C0.2の[終了日]欄に記入された年と同じであり、且つ、[報告年の目標の状況]欄で[新規]が選択されている、または

[目標を設定した年]欄に記入された年が、質問C0.2の[終了日]欄に記入された年より前であり、且つ、[基準年に対して達成された目標の割合[自動計算]]欄に記入された数値が、[基準年]欄に記入された年の割合と等しいかそれ以上である - 1ポイント



- SBTiの基準に沿って更新

(C4.2c) ネットゼロ目標を具体的にお答えください。 [評価基準の更新]

2023年 マネジメント基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

i) 質問C4.1aまたは質問C4.1bで、マネジメントポイントおよびリーダーシップポイントが満点付与されている - 1ポイント

ii) [目標の対象範囲]欄で[全社的]が選択されている、且つ、[ネットゼロを達成する目標年]欄に記入された年が2051年よりも前である - 1ポイント

1行が採点されます

- SBTi基準を満たす目標(C4.1a/C4.1b)があることと併せてみる評価に更新



C5 排出量算定方法

(C5.1c) C5.1aおよび/またはC5.1bで報告した変更または誤りの結果として、
貴社の基準年排出量および過去の排出量について再計算が行われましたか。
[評価基準の更新]

情報開示スコアリング基準

表示された列の数に比例して、記入したセルごとにポイントが付与されます

この質問では最大2ポイントを獲得可能です

認識採点基準

認識ポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります:

情報開示ポイントが満点付与されている、且つ
以下の質問のすべてで情報開示ポイントが満点付与されている:

- C5.1
- C5.1a
- C5.1b

[基準年再計算]欄で、[いいえ、...を評価しなかったため]を除くいずれかの選択肢を選択 - 3ポイント

- 表示列の数に比例して記入されたセル(欄)ごとにポイントを付与し評価する(記入可能なすべての列における報告を奨励することが当該基準の目的)

- 基準i)とii)と分かれていた基準が、1つに統合

C6 排出量データ

(C6.1)&(C6.3)貴社のスコープ1・2の全世界総排出量は何CO2換算トンでしたか。 [質問の改訂]



C6.1 - スコープ1排出量

認識採点基準

[開示した行の数に比例して、行ごとにポイントが付与されます]



- 表示列の数に比例して記入されたセル(欄)ごとにポイントを付与し評価する
(C0.2では報告年に加えて、過去何年分の排出量データを報告するかを尋ねるため、その報告されたすべての年の排出量の報告を奨励するため)



C6.3 - スコープ2排出量

認識採点基準

[ルートA]

[スコープ2、ロケーション基準]欄で[スコープ2、ロケーション基準の数値を報告しています]を選択、且つ質問C6.2の[スコープ2、マーケット基準]欄で[スコープ2、マーケット基準の数値を報告しています]を選択

[完全に記入された行の数に比例して、記入した行ごとにポイントが付与されます]

この質問では最大4ポイントを獲得できます

または

[ルートB]

質問C6.2の[スコープ2、マーケット基準]欄で[スコープ2、マーケット基準の数値を報告しています]を選択

[完全に記入された行の数に比例して、行([スコープ2、ロケーション基準]欄を除く)ごとにポイントが付与されます]

この質問では満点4のうち2ポイントを獲得できます

または

[ルートC]

質問C6.2の[スコープ2、ロケーション基準]欄で、[スコープ2、ロケーション基準の数値を報告しています]を選択

[完全に記入された行の数に比例して、行([スコープ2、マーケット基準]欄を除く)ごとにポイントが付与されます]

この質問では満点4のうち2ポイントを獲得できます

(C6.5) 貴社のスコープ3全世界総排出量を示すとともに、除外項目について開示
 および説明してください。

[評価基準の更新]



2023 一般セクター マネジメント基準	2023 一般セクター リーダーシップ基準
<p>マネジメントポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります: 質問C6.5の対応する行の[評価状況]欄で[関連性あり、計算済み]または[関連性なし、計算済み]のいずれかを選択とともに、質問C5.2のすべての行で[基準年排出量(CO2換算トン)]欄が記入されている必要があります</p> <p>i) 質問C5.2の[基準年排出量(CO2換算トン)]欄に記入されたすべての数値の合計が以下のすべての合計より大きい - 1ポイント 質問C6.1の[報告年]行の[...世界合計スコープ1排出量]欄に数値が記入されている、且つ 質問C6.3の[報告年]行で、[スコープ2、ロケーション基準]または[スコープ2、マーケット基準(該当する場合)]のいずれかの欄に記入された数値、且つ 質問C6.5の[報告年の排出量(CO2換算トン)]欄に数値が記入されている</p> <ul style="list-style-type: none"> • リーダーシップレベルからマネジメントレベルに基準を移行 <p>ii) [評価状況]欄で[関連性あり、算定済み]または[関連性なし、算定済み]のいずれかを選択、 且つ 以下の行のいずれかの[報告年の排出量(CO2換算トン)]欄に0より大きい数値が記入されている - 1ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> - [購入した商品・サービス] - [資本財] - [上流の物流] - [下流の物流] - [販売製品の加工] - [販売製品の使用] 	<p>リーダーシップポイントを得るには、認識ポイントおよびマネジメントポイントが満点付与されている必要があります</p> <p>以下のいずれかの行において、[サプライヤーまたはバリューチェーン・パートナーから得たデータを用いて計算された排出量の割合]欄に0より大きい数値を記入 - 0.5ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> - [購入した商品・サービス] - [資本財] - [上流の物流] - [下流の物流] - [販売製品の加工] - [販売製品の使用] - [販売製品の廃棄] - [下流のリース資産] - [投資] <ul style="list-style-type: none"> • サプライヤーやバリューチェーンパートナーからのデータを使用することを評価する基準追加

(C6.10)報告年のスコープ1と2の合計全世界総排出量を単位通貨総売上あたりのCO2換算トン単位で説明し、さらに貴社の事業に当てはまる追加の原単位指標についてお答えください。

[質問の改訂]

認識採点基準

認識ポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります:
情報開示ポイントが満点付与されている、且つ

[原単位数値]と[使用したスコープ2の値]の両方の欄を記入

- 前提条件として、開示レベルで最高評価を受けている基準追加

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[ルートA]

以下のすべてが満たされている - 1ポイント

[変化の増減]欄で[減少]を選択、且つ

[指標の分母]欄で[単位あたりの売上額合計]を選択、且つ

[変化の理由]欄で以下の少なくとも1つを選択

- [再生可能エネルギー消費の変化]
- [その他の排出量削減活動]

- [変化の理由]が記述式から選択肢式に変更されたことに伴い、基準の内容もそれに沿って更新

C7 排出量内訳

(C7.9a)世界総排出量(スコープ1と2の合計)の変化の理由を特定し、理由ごとに前年と比較して排出量がどのように変化したかを示してください。 [評価基準の更新]



認識採点基準

認識ポイントを獲得するには、情報開示ポイントが満点付与されている必要があります

- 認識レベルの前提として、開示レベルの評価基準を満たしていることを追加

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります:

認識ポイントが満点付与されている、そして

[再生可能エネルギー消費の変化]と[その他の排出削減活動]の両方の行が記入されている、且つ

[再生可能エネルギー消費の変化]と[その他の排出削減活動]の両方の行の[排出量変化の増減]

欄で[減少]または[変化なし]のいずれかを選択

[ルートA]

[その他の排出削減活動]または[再生可能エネルギー消費量の変化]のいずれかの行で、以下のすべてに合致する -1ポイント

[排出量の変化(CO2換算トン)]欄に0より大きい数値が記入されている、且つ

[排出量(割合)]欄に0より大きい数値を記入、且つ

[排出量変化の増減]欄で[減少]を選択

- マネジメントレベルにて、[計算を説明してください]という自由記述欄に関する評価基準を削除

C8 エネルギー

(C8.2c)貴社が消費した燃料の量(原料を除く)を燃料の種類別にMWh単位で示してください。
[評価基準の更新]



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[持続可能なバイオマス]と[その他の再生可能燃料(例えば、再生可能水素)]の両方の行の[組織によって消費された燃料合計(MWh)]欄に記入された数値の合計が、[総燃料量]行の[組織によって消費された総エネルギー量(MWh)]欄の30%以上を占める - 0.25ポイント

リーダーシップスコアリング基準

リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります

[持続可能なバイオマス]と[その他の再生可能燃料(例えば、再生可能水素)]の両方の行の[組織によって消費された燃料合計(MWh)]欄に記入された数値の合計が、[総燃料量]行の[組織によって消費された総エネルギー量(MWh)]欄の70%以上を占める - 0.25ポイント

引き上げ

- マネジメント:持続可能なバイオマスやその他の再生可能燃料の割合が、30%以上
- リーダーシップ:同割合が、70%以上

(C8.2d) 貴社が報告年に生成、消費した電力、熱、蒸気および冷水に関する詳細をお答えください。
 [評価基準の更新]



質問	マネジメント	リーダーシップ
C8.2d	マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります [再生可能エネルギー源からの総生成量(MWh)]欄に記入された数値が、[総生成量(MWh)]欄に記入された数値の 50%以上 である - 1ポイント	リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります [再生可能エネルギー源からの総生成量(MWh)]欄に記入された数値が、[総生成量(MWh)]欄に記入された数値の 100% を占める - 1ポイント

- 引き上げ
- マネジメント: 再エネ割合50%以上
 - リーダーシップ: 当割合100%



(C8.2e) C6.3で報告したマーケット基準スコープ2の数値において、ゼロまたはゼロに近い排出係数を用いて計算された電力、熱、蒸気、冷熱量について、具体的にお答えください。
 (C8.2h)報告年における貴社の再生可能電力購入について、国/地域別に具体的にお答えください。



[評価基準の更新]

評価レベル	C8.2e 評価基準	C8.2h 評価基準
マネジメント	各ルートにおいて、各欄の数値の合計を求める基準を追加した。 「エネルギー生成施設の運転開始年…」欄に記入のある「低炭素エネルギー消費量…」or「再生可能エネルギー消費量…」の値が、すべての「低炭素エネルギー消費量…」or「再生可能エネルギー消費量…」の合計値の25%超え	
	ルートAにおいて、「調達方法」欄で「電力会社との小売供給契約(小売グリーン電力)」を選択し、かつ「低炭素技術の種類」欄で「その他のバイオマス」を除くいずれかの選択肢を選択した場合を追加	n/a
	最高評価のポイント数が1.5 (2022年は1ポイント)	最高評価のポイント数が2.5 (2022年は2ポイント)
リーダーシップ	追加された調達方法の選択肢を考慮し、評価基準にも反映	
	各ルートにおいて、「エネルギー生成施設の運転開始年…」欄に記入のある「低炭素エネルギー消費量…」or「再生可能エネルギー消費量…」の値が、すべての「低炭素エネルギー消費量…」or「再生可能エネルギー消費量…」の合計値の50%超え	
	最高評価のポイント数が1.5 (2022年は0.2ポイント)	

- マネジメント: 調達手法のなかでインパクトのある調達をより高く評価するうえで、さらに運転開始日 (commissioning year)を報告した低炭素エネルギーor再エネ割合が25%超えであることを新たに評価対象
 - その他留意点: プロジェクト特定なしの小売グリーン電力に対する評価が相対的に引き下げ
- リーダーシップ: 同割合が50%超えであることを新たに評価対象

C10 検証

(C10.1a) & (C10.1b) スコープ1・2排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する報告書を添付してください。

[評価基準の更新]



レベル	C10.1a および C10.1b 基準
リーダーシップの基準(i)	<p>リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります</p> <p>以下基準の両方が満たされている - 1ポイント</p> <p>i) [検証/保証の実施サイクル]欄で[毎年]が選択されている、且つ関連する年が声明書によって検証されている、且つ承認された声明書を含むすべての行の[検証された報告排出量の割合(%)]欄に記入された数値の合計が100%である</p> <p>または</p> <p>[検証/保証の実施サイクル]欄で[隔年のプロセス]が選択されている、且つ2年両方が声明書によって検証されている、且つ承認された声明書を含むすべての行の[検証された報告排出量の割合(%)]に記入された数値の合計が100%である</p> <p>または</p> <p>[検証/保証の実施サイクル]欄で[3年に1回のプロセス]が選択されている、且つ3年すべてが声明書によって検証されている、且つ承認された声明書を含むすべての行の[検証された報告排出量の割合(%)]に記入された数値の合計が100%である</p>

引き上げ

- 妥当な検証/保証の添付がある全ての行において「検証された報告排出量の割合(%)」が**100%**であること



C11 カーボンプライシング

(C11.2a)報告年中に貴社がキャンセル(償却)したプロジェクト由来の炭素クレジットの詳細を記入してください。

[評価基準の更新]



認識レベル	マネジメントレベル
<p>認識ポイントを獲得するには、情報開示ポイントが満点付与されている必要があります</p> <p>i) [プログラムがこのプロジェクトの追加性を評価するために用いた手法]欄で[評価していない]を除くいずれかの選択肢を選択 - 0.25ポイント</p> <p>ii) [選択されたプログラムがこのプロジェクトに要求する、削減/除去効果の逆戻りのリスクへの対応]欄で[要件なし]を除くいずれかの選択肢を選択 - 0.25ポイント</p> <p>iii) [選択されたプログラムがこのプロジェクトに要求する、潜在的な漏洩源の評価]欄で[評価していない]を除くいずれかの選択肢を選択 - 0.25ポイント</p> <p>1行が採点されます</p>	<p>スコアリングなし</p>

- 認識レベルにおいて、キャンセル(償却)したクレジットの質をみることに焦点を当てている
- マネジメントレベルでは、SBTiの提言に基づき、重み付けがなくなっている

(C11.3a)貴社が社内カーボンプライス(炭素への価格付)を使う方法の詳細を記入してください。

[評価基準の更新]

認識採点基準

i) 表への完答 - 1ポイント

ii) [内部炭素価格を実施する目的]欄で以下の少なくとも1つを選択 - 1ポイント

- [社内行動の変更]
- [エネルギー効率の推進]
- [低炭素投資の推進]
- [低炭素機会の特定と活用]
- [ストレステスト投資]
- [サプライチェーン排出量の削減]

- 認識レベルでの評価を追加

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[内部炭素価格が適用されるビジネス上の意思決定プロセス]欄で、[その他、具体的にお答えください]を除く2つ以上の選択肢を選択 - 1ポイント

- マネジメントレベルで、「この内部炭素価格が適用されるビジネス上の意思決定プロセス」で「その他、具体的に」を除いた選択(2つ以上)を評価する基準追加

本内部炭素価格が適用される事業意思決定プロセス

該当するものをすべて選択:

- 資本支出
- 操業
- 調達
- 製品とR&D
- 報酬
- リスク管理:
- 機会管理
- バリューチェーンエンゲージメント
- 公共政策協働
- その他、具体的にお答えください

C12 エンゲージメント

(C12.1a) & (C12.1b) 気候関連のサプライヤー/顧客エンゲージメント戦略の詳細をお答えください。
[評価基準の更新]



マネジメントレベル	C12.1a	C12.1b
前提条件	<p>マネジメントポイントを獲得するには、以下の条件が満たされている必要があります： 認識ポイントが満点付与されている、そして [エンゲージメントの種類]欄で、[エンゲージメントとインセンティブ付与]または[イノベーションとコラボレーション]のいずれかを選択、且つ [エンゲージメントの具体的内容]欄で、[その他、具体的にお答えください]を除くいずれかの選択肢を選択</p>	変更なし

明確化
 ・ 対象欄の文言を明示

基準 i)

i) [エンゲージメントの対象範囲の根拠]欄の回答文に、[サプライヤー数の割合]または[C6.5で報告したサプライヤー関連スコア3排出量の割合]のいずれかの欄に記載された、貴社のエンゲージメントの対象範囲に関する明確な根拠を記入している - 1ポイント

基準 iii)

iii) [成功の評価を含むエンゲージメントの影響]欄の回答文に、選択した成功の評価に従い、事例を交えながら、気候関連サプライヤーエンゲージメント戦略の影響の説明を記入している - 1ポイント

明確化
 ・ 採点対象欄の明確化のため、基準の記載内容を修正

明確化
 ・ これまでセクター固有や、地域または操業上の記述内容を求めていた基準は、サプライヤー・顧客エンゲージメントがもたらす影響の事例を求める基準に明確化

(C12.2a) 貴社の購買プロセスの一部としてサプライヤーが満たす必要がある気候関連要件と、実施している順守メカニズムについて具体的にお答えください。
[評価基準の更新]



マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[気候関連要件に準拠する必要があるサプライヤーの割合(調達支出別)]欄に、100を記入 - 1ポイント

1行が採点されます

リーダーシップスコアリング基準

リーダーシップポイントを獲得するには、マネジメントポイントが満点付与されている必要があります

[気候関連要件]欄で[科学的根拠に基づいた排出量削減目標の設定]を選択 - 1ポイント

1行が採点されます

追加

- マネジメント: 挙げられた気候関連要件のうち少なくともひとつ、サプライヤーの100%(調達額ベース)が順守しなければならないものがある

削除

- リーダーシップ: マネジメントレベルで求めているような、調達額ベースで何割のサプライヤーに対して気候関連要件の順守を求めているかの報告を求める評価基準は削除

(C12.3) 貴社は、気候に影響を与えうる政策、法律、または規制に直接的または間接的に影響を及ぼす可能性がある活動において協働していますか。

[評価基準の更新]



C12.3 認識レベル

認識ポイントを獲得するには、情報開示ポイントが満点付与されている必要があります

i) [気候に影響を及ぼしうる政策、法律、規制に直接的、間接的に影響する可能性のある活動へのエンゲージメント]欄で[評価していない]を除くいずれかの選択肢を選択 - 1ポイント

ii) [貴社には...公約がありますか?]欄で、[はい]または[いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です]のいずれかを選択 - 2ポイント

「貴社は、パリ協定の目標と一致する協働活動を行う宣誓または意見表明の書面をお持ちですか。」

- この変更は、企業が自らのエンゲージメントについて積極的に評価を実施することで、エンゲージメント活動による間接的な影響を認識することを主眼としている

C12.3 マネジメントレベル

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[ルートA]

[気候に影響を及ぼしうる政策、法律、規制に直接的、間接的に影響する可能性のある活動へのエンゲージメント]欄で、[いいえ、私たちは活動を評価しましたが、いずれも気候に影響を及ぼしうる政策、法律、規制に直接的、間接的に影響する可能性はありませんでした]を選択、

且つ

[貴社には...コミットメントまたは意見表明の文書がありますか?]欄で[はい]が選択されている、

且つ

[コミットメントまたは意見表明の文書を添付]欄を記入 - 1/1ポイント

[ルートB]

i) [気候に影響を及ぼしうる政策、法律、規制に直接的、間接的に影響する可能性のある活動へのエンゲージメント]欄で、[評価していない]または[いいえ、私たちは活動を評価しましたが、いずれも気候に影響を及ぼしうる政策、法律、規制に直接的、間接的に影響する可能性はありませんでした]を除くいずれかの選択肢を選択 - 1ポイント

ii) [貴社には...公約または意見表明の文書がありますか?]欄で[はい]を選択、且つ [コミットメントまたは意見表明の文書を添付]欄が記入されている - 1ポイント

ルートBの経路では最大2ポイントになる点にご注意ください

C12.3a、C12.3b、C12.3c

質問	マネジメント基準	リーダーシップの基準
(C12.3a)気候に影響を及ぼしうるどのような政策、法律、または規制に関して、報告年に貴社は政策策定者と直接的に協働しましたか。 [評価基準の更新]	「政策、法律、規制に対する貴社の立場」が「未決定」(undecided) 以外であることを求める内容追加	採点対象になった ・マネジメント基準を満たしている - 2ポイント
(C12.3b)気候に影響を及ぼしうる政策、法律、または規制に関して立場を取る可能性がある業界団体のなかで、貴社が加盟している、または協働する業界団体について、詳細をお答えください。 [評価基準の更新]	「気候変動政策に対する貴社の立場は、業界団体の立場と一致しているか」欄での選択が「一致している」なのか「一致していない」「混合」なのかによって適切なスコアリングができるように評価ルートを追加	採点対象になった ・マネジメント基準を満たしている - 2ポイント
(C12.3c)気候に影響を及ぼしうる政策、法律、または規制に対して影響を及ぼす可能性のある活動をする個人/その他組織に対して貴社が報告年に行った資金提供について詳細をお答えください。 [評価基準の更新]	変更なし	採点対象になった ・マネジメント基準を満たしている - 2ポイント

追加

- すべてのエンゲージメントがパリ協定の目標に沿ったものであることを求めるため、リーダーシップレベルの重み付けが増えた

(C12.5)貴社が署名者/メンバーとなっている環境問題関連の協調的枠組み、イニシアチブ、コミットメントについてお答えください。

[新しい質問]



情報開示スコアリング基準

[環境に関する協調的枠組み/イニシアチブ/コミットメント]欄でいずれかの選択肢が選択されている - 1ポイント

認識採点基準

[環境に関する協調的枠組み、イニシアチブおよび/またはコミットメント]欄で、[環境問題に関連した協調的枠組み/イニシアチブ/コミットメントの署名者/メンバーではありません]を除き、いずれかの選択肢が選択されている、且つ [各枠組み/イニシアチブ/コミットメントの中での貴社の役割を説明してください]*欄が記入されている - 1ポイント

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります

[環境に関する協調的枠組み、イニシアチブおよび/またはコミットメント]欄で、[環境問題に関連した協調的枠組み、イニシアチブ、および/またはコミットメントの署名者/メンバーではありません]を除き、2つ以上の選択肢を選択 - 1ポイント

リーダーシップスコアリング基準

採点対象外

新しい質問

- 開示、認識、マネジメントレベルにおいて採点対象となっている
- マネジメントレベルでは、2つ以上の取り組みを選択していることを期待
- イニシアチブ例:TCFD、Race to Zero Campaign、We Mean Business、RE100、JCLPなど

その他参考資料（企業向けガイダンスページにて）



▼ 2023 スコアリング基準（完全版、簡易版）

CDP scoring methodologies 2023 (Full version, minimum version)

- 和訳版あり。ただし、最新の修正・更新については、原文英語版をご確認ください。

▼ 2023 スコアリング・イントロダクション

Scoring Introduction 2023

- Aリスト要件の内容もこちらに記載あり。

▼ 2023 カテゴリー・ウェイトニング

CDP scoring categories and weighting documents 2023

▼ 2023 2022年からの変更点

CDP scoring methodology changes documents: 2022 to 2023